

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／その他資産(商品先物)／特殊型(その他(指数連動債券型))	
信託期間	信託期間は2013年12月3日から無期限です。	
運用方針	主として、グローバル・コモディティ(米ドル建て)マザーファンドの受益証券に投資し、世界の様々な商品(コモディティ)市況を捉えることを目的に、ブルームバーグ商品指数(円換算ベース)と概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。	
主要運用対象	SMTAMコモディティ・オープン	下記のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	グローバル・コモディティ(米ドル建て)マザーファンド	ブルームバーグ商品指数の騰落率に償還価格が概ね連動する米ドル建て債券を主要投資対象とします。
組入制限	SMTAMコモディティ・オープン	外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	グローバル・コモディティ(米ドル建て)マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	年2回、毎決算時に委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して分配金額を決定します。ただし、分配を行わないことがあります。分配対象額は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。	

SMTAMコモディティ・オープン

運用報告書(全体版)

第20期(決算日 2023年8月17日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。さて、当ファンドはこのたび上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申しあげます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申しあげます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目1番1号

ホームページ <https://www.smtam.jp/>

- 口座残高など、お客さまのお取引内容についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 当運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル:0120-668001
(受付時間は営業日の午前9時～午後5時です。)

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額および税込分配金は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		債券先物率 比	純資産額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	期中 騰落率	債券 組入比率		
第16期(2021年8月17日)	円 8,057	円 0	% 16.1	8,141	% 14.9	% 96.5	百万円 768
第17期(2022年2月17日)	9,980	0	23.9	10,115	24.2	97.2	2,089
第18期(2022年8月17日)	12,371	0	24.0	12,804	26.6	96.8	2,389
第19期(2023年2月17日)	11,644	0	△5.9	11,326	△11.5	97.5	2,147
第20期(2023年8月17日)	12,286	0	5.5	11,884	4.9	97.1	2,206

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		参考指数		債券先物率 比
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
(当期首) 2023年2月17日	円 11,644	% —	11,326	% —	% 97.5
2月末	11,649	0.0	11,331	0.0	97.3
3月末	11,327	△2.7	10,933	△3.5	96.6
4月末	11,275	△3.2	10,871	△4.0	97.1
5月末	11,233	△3.5	10,779	△4.8	97.1
6月末	11,767	1.1	11,401	0.7	98.2
7月末	12,196	4.7	11,856	4.7	97.4
(当期末) 2023年8月17日	12,286	5.5	11,884	4.9	97.1

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

参考指数は、ブルームバーグ商品指数（円換算ベース）です。

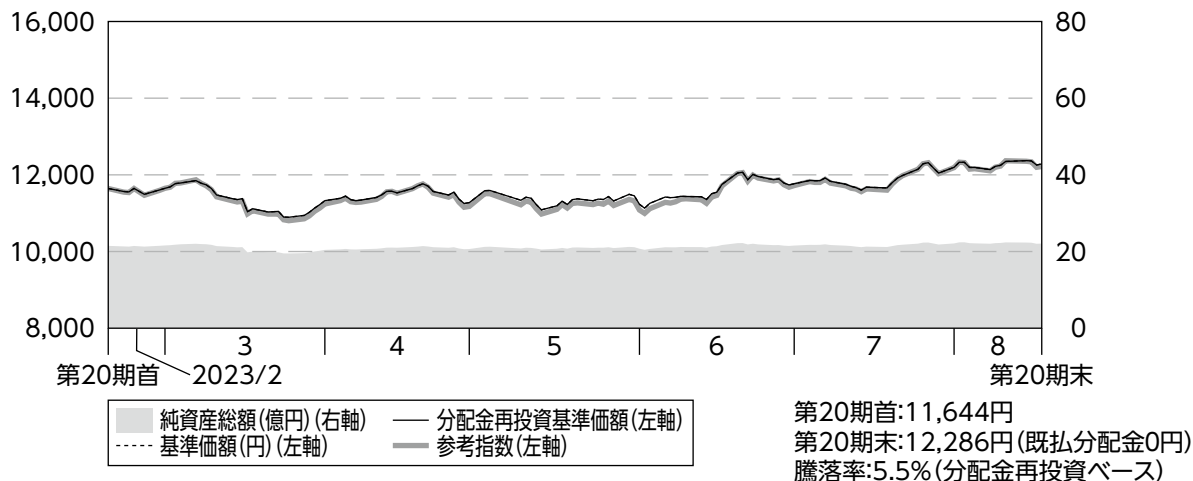
ブルームバーグ商品指数は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー（Bloomberg Finance L.P.）及び、その関係会社とUBS セキュリティーズ・エル・エル・シー（UBS Securities LLC）の共同商品で、現物商品の先物契約により構成され、商品市場全体の値動きを表します。

「円換算ベース」は、米ドルベース指数をもとに、当社が独自に円換算した指数です。

ブルームバーグ商品指数（Bloomberg Commodity IndexSM）及び「ブルームバーグ（Bloomberg[®]）」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー（Bloomberg Finance L.P.）及び、その関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）のサービスマークであり、当社による一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーグ商品指数（Bloomberg Commodity IndexSM）は、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー（UBS Securities LLC）の間の契約に従ってブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグ、ならびにUBS セキュリティーズ・エル・エル・シー及びその関係会社（以下「UBS」と総称します。）のいずれも、当社の関係会社ではなく、ブルームバーグ及びUBSは、当ファンドを承認し、是認し、レビューし又は推奨するものではありません。ブルームバーグ及びUBSのいずれも、ブルームバーグ商品指数（Bloomberg Commodity IndexSM）に関連するいかなるデータ又は情報の適時性、正確性又は完全性も保証するものではありません。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

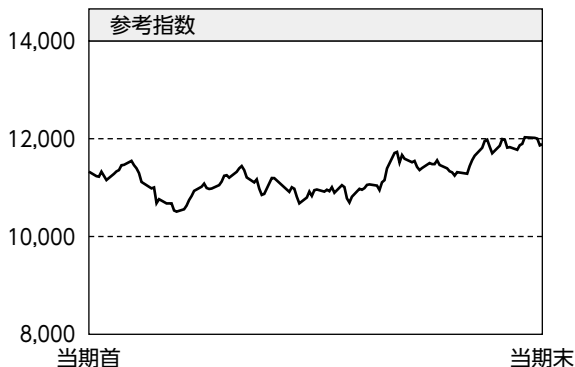


- (注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額及び参考指数は、2023年2月17日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

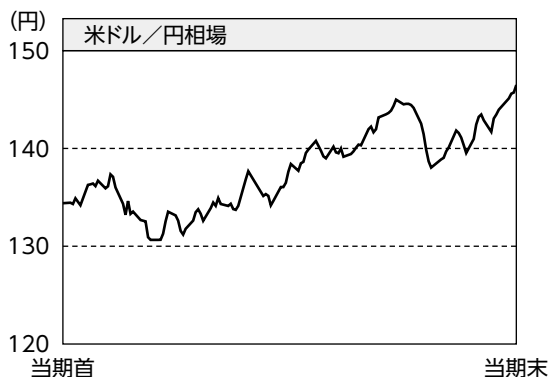
基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、ブルームバーグ商品指数(円換算ベース)が上昇したことから、前期末比で上昇しました。

投資環境



(注)当ファンドの設定日を10,000として指数化しています。



商品市場は、主要中央銀行による金融引き締めを受けて、先行きの景気後退と需要鈍化が懸念されたことなどから全般的に軟調に推移しました。2023年6月以降は主要中央銀行による利上げサイクルが終盤に近いとの見方が広がったことなどから上昇に転じましたが、通期では下落しました。

外国為替市場は、日銀が新総裁のもとで金融政策を修正するとの見方が後退し日本の金融緩和継続が見込まれた一方、米国ではFRB(米連邦準備理事会)当局者の発言などから利上げ局面の長期化が意識され、両国の金融政策の方向性の違いなどを背景に円安・米ドル高が進行しました。

当ファンドのポートフォリオ

「グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド」受益証券を高位に組み入れる運用を行いました。

【「グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド」の運用経過】

ブルームバーグ商品指数(円換算ベース)に概ね連動する投資成果を目標として、償還価格がブルームバーグ商品指数の騰落率と概ね連動する米ドル建て債券の組み入れを高位に保つ運用を行いました。

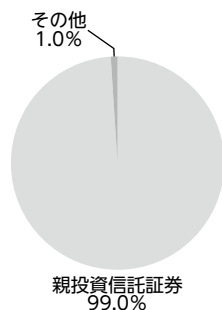
当ファンドの組入資産の内容

○組入ファンド

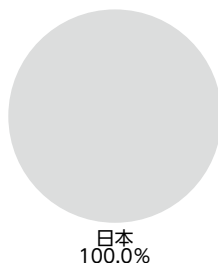
	当期末
	2023年8月17日
グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド	99.0%
その他	1.0%
組入ファンド数	1

(注)組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

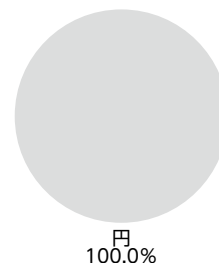
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

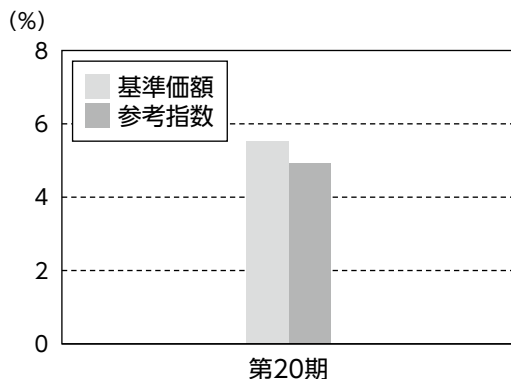


(注)資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額(分配金込み)と参考指数の騰落率の対比です。



分配金

基準価額水準、市況動向等を考慮して、収益分配は見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

(1万口当たり・税引前)

項目	第20期	
	2023年2月18日~2023年8月17日	
当期分配金	(円)	—
(対基準価額比率)	(%)	(—)
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	2,749

(注1)「当期の収益」及び「当期の収益以外」は、円未満を切り捨てて表示していることから、合計した額が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2)当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3)—印は該当がないことを示します。

今後の運用方針

グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンドの受益証券への投資を通じて、ブルームバーグ商品指数の騰落率に償還価格が概ね連動する米ドル建て債券に投資し、ブルームバーグ商品指数(円換算ベース)と概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年2月18日~2023年8月17日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	54円	0.464%	(a) 信託報酬 = [期中の平均基準価額] × 信託報酬率 期中の平均基準価額は11,574円です。 信託報酬に係る消費税は当(作成)期末の税率を採用しています。 委託した資金の運用、基準価額の計算、開示資料作成等の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(投信会社)	(25)	(0.218)	
(販売会社)	(25)	(0.218)	
(受託会社)	(3)	(0.027)	
(b) 売買委託手数料	—	—	
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(商品)	(—)	(—)	
(先物・オプション)	(—)	(—)	
(c) 有価証券取引税	—	—	(c) 有価証券取引税 = $\frac{[期中の有価証券取引税]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(—)	(—)	
(新株予約権証券)	(—)	(—)	
(オプション証券等)	(—)	(—)	
(新株予約権付社債(転換社債))	(—)	(—)	
(公社債)	(—)	(—)	
(投資信託証券)	(—)	(—)	
(d) その他費用	2	0.016	(d) その他費用 = $\frac{[期中のその他費用]}{[期中の平均受益権口数]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保管費用)	(1)	(0.013)	
(監査費用)	(0)	(0.003)	
(その他)	(—)	(—)	
合計	56	0.480	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

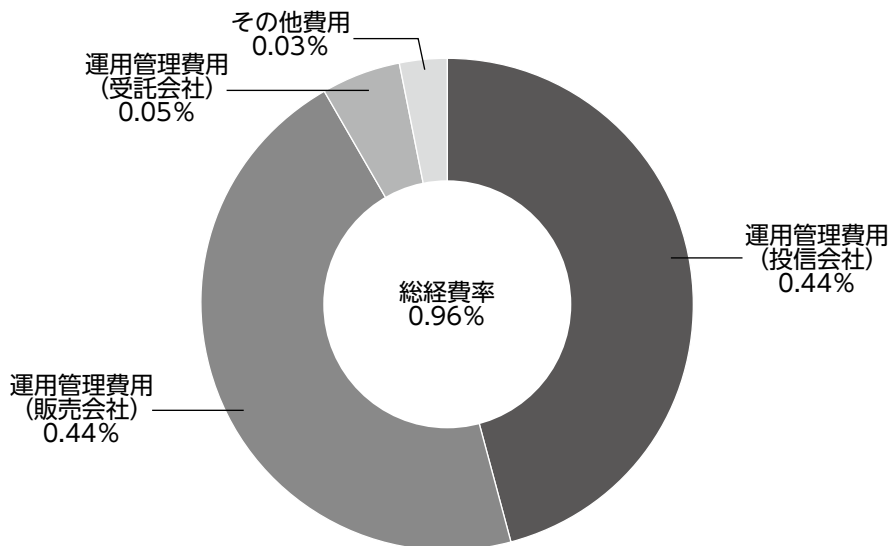
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

<参考情報>

総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.96%です。



(注1)各費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

売買および取引の状況

<親投資信託受益証券の設定、解約状況>

	当 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド	300,189	169,241	417,224	237,511

利害関係人※との取引状況等

■利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
コール・ローン	百万円 3,993	百万円 700	% 17.5	百万円 3,991	百万円 697	% 17.5

(注)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

<グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド>

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
コール・ローン	百万円 31,697	百万円 5,307	% 16.7	百万円 31,602	百万円 5,266	% 16.7

<平均保有割合 9.0%>

(注1)平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合です。

(注2)当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

組入資産の明細

<親投資信託残高>

	当 期 首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド	3,736,490	3,619,455	2,184,341

(注)親投資信託の当期末現在の受益権総口数は、42,080,514千口です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド	千円 2,184,341	% 97.6
コール・ローン等、その他	52,863	2.4
投資信託財産総額	2,237,204	100.0

(注1) グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(25,191,584千円)の投資信託財産総額(25,513,005千円)に対する比率は98.7%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=146.49円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2023年8月17日現在
(A)資 産	2,237,204,439円
コール・ローン等	37,204,189
グローバル・コモディティ(米ドル建て) マザーファンド(評価額)	2,184,341,250
未 収 入 金	15,659,000
(B)負 債	30,254,141
未 払 解 約 金	20,349,581
未 払 信 託 報 酬	9,846,618
未 払 利 息	82
そ の 他 未 払 費 用	57,860
(C)純 資 産 総 額(A-B)	2,206,950,298
元 本	1,796,331,813
次 期 繰 越 損 益 金	410,618,485
(D)受 益 権 総 口 数	1,796,331,813口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,286円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年2月18日 至 2023年8月17日
(A)配 当 等 収 益	△7,698円
受 取 利 息	20
支 払 利 息	△7,718
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	125,706,870
売 買 益	139,679,581
売 買 損	△13,972,711
(C)信 託 報 酬 等	△9,904,478
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	115,794,694
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△45,871,236
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	340,695,027
(配 当 等 相 当 額)	(424,034,930)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△83,339,903)
(G) 計 (D+E+F)	410,618,485
(H)収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	410,618,485
追 加 信 託 差 損 益 金	340,695,027
(配 当 等 相 当 額)	(424,051,630)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△83,356,603)
分 配 準 備 積 立 金	69,923,458

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は1,844,278,102円、期中追加設定元本額は410,476,152円、期中一部解約元本額は458,422,441円です。

※分配金の計算過程

項	目	当	期
(A)	配当等収益額(費用控除後)		424,789円
(B)	有価証券売買等損益額(費用控除後・繰越欠損金補填後)		9,261,162円
(C)	収益調整金額		424,051,630円
(D)	分配準備積立金額		60,237,507円
(E)	分配対象収益額(A+B+C+D)		493,975,088円
(F)	期末残存口数		1,796,331,813口
(G)	収益分配対象額(1万口当たり)(E/F×10,000)		2,749円
(H)	分配金額(1万口当たり)		－円
(I)	収益分配金金額(F×H/10,000)		－円

お知らせ

該当事項はありません。

グローバル・コモディティ（米ドル建て）マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日 2023年5月26日）

当親投資信託の仕組みは次の通りです。

信託期間	信託期間は2008年7月1日から無期限です。
運用方針	主としてブルームバーグ商品指数の騰落率に償還価格が概ね連動する米ドル建て債券（以下「米ドル建て債券」といいます。）に投資を行い、世界の様々な商品（コモディティ）市況を捉えることを目的に、ブルームバーグ商品指数（円換算ベース）と概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。
主要運用対象	米ドル建て債券を主要投資対象とします。
組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

当親投資信託はこのたび上記の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社

【本運用報告書の記載について】

- ・基準価額は1万口当たりで表記しています。
- ・原則として、数量、額面、金額の表記未满是切捨て、比率は四捨五入で表記しています。
- ・一印は、組入、異動等の該当がないことを示します。
- ・指数に関する著作権等の知的財産権およびその他の一切の権利は指数の開発元もしくは公表元に帰属します。

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		債組入比率	債券先物率	純資産額
	円騰落率	%騰落率	騰落率	%騰落率			
第11期(2019年5月27日)	2,958	△11.9	3,456	△13.5	98.2	—	21,487
第12期(2020年5月26日)	2,494	△15.7	2,711	△21.5	97.8	—	19,644
第13期(2021年5月26日)	3,665	47.0	3,985	47.0	98.3	—	19,227
第14期(2022年5月26日)	6,239	70.2	6,755	69.5	98.5	—	35,578
第15期(2023年5月26日)	5,544	△11.1	5,570	△17.5	98.1	—	22,896

(注) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

当期中の基準価額と市況の推移

年月日	基準価額		参考指数		債組入比率	債券先物率
	円騰落率	%騰落率	騰落率	%騰落率		
(当期首) 2022年 5月26日	6,239	—	6,755	—	98.5	—
5月末	6,341	1.6	6,883	1.9	98.4	—
6月末	6,177	△1.0	6,702	△0.8	98.9	—
7月末	5,974	△4.2	6,493	△3.9	98.1	—
8月末	6,270	0.5	6,814	0.9	97.7	—
9月末	6,086	△2.5	6,537	△3.2	98.2	—
10月末	6,252	0.2	6,644	△1.6	98.2	—
11月末	6,068	△2.7	6,415	△5.0	97.9	—
12月末	5,769	△7.5	5,981	△11.5	97.6	—
2023年 1月末	5,651	△9.4	5,797	△14.2	98.0	—
2月末	5,694	△8.7	5,793	△14.2	98.3	—
3月末	5,540	△11.2	5,590	△17.2	97.6	—
4月末	5,518	△11.6	5,558	△17.7	98.1	—
(当期末) 2023年 5月26日	5,544	△11.1	5,570	△17.5	98.1	—

(注1) 騰落率は期首比です。

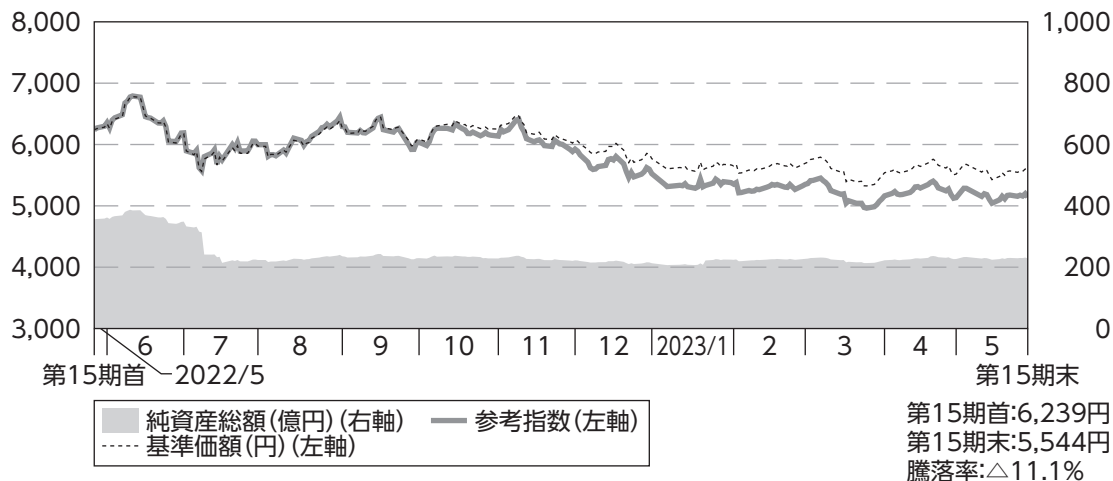
(注2) 債券先物比率は「買建比率－売建比率」で算出しております。

参考指数は、ブルームバーグ商品指数(円換算ベース)です。

ブルームバーグ商品指数は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー(Bloomberg Finance L.P.)及び、その関係会社とUBS セキュリティーズ・エル・エル・シー(UBS Securities LLC)の共同商品で、現物商品の先物契約により構成され、商品市場全体の値動きを表します。「円換算ベース」は、ドルベース指数をもとに当社が独自に円換算した指数です。ブルームバーグ商品指数(Bloomberg Commodity IndexSM)及び「ブルームバーグ(Bloomberg[®])」は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー(Bloomberg Finance L.P.)及び、その関係会社(以下「ブルームバーグ」と総称します。)のサービスマークであり、当社による一定の目的での利用のためにライセンスされています。ブルームバーグ商品指数(Bloomberg Commodity IndexSM)は、ブルームバーグとUBSセキュリティーズ・エル・エル・シー(UBS Securities LLC)の間の契約に従ってブルームバーグが算出し、配信し、販売するものです。ブルームバーグ、ならびにUBS セキュリティーズ・エル・エル・シー及びその関係会社(以下「UBS」と総称します。)のいずれも、当社の関係会社ではなく、ブルームバーグ及びUBS は、当ファンドを承認し、是認し、レビューし又は推奨するものではありません。ブルームバーグ及びUBSのいずれも、ブルームバーグ商品指数(Bloomberg Commodity IndexSM)に関連するいかなるデータ又は情報の適時性、正確性又は完全性も保証するものではありません。設定日を10,000として指数化したものを掲載しています。

当期中の運用経過と今後の運用方針

基準価額等の推移

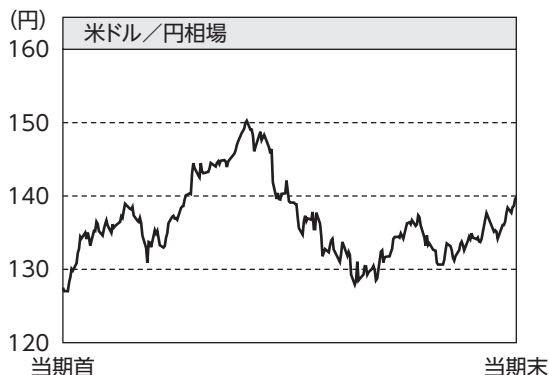


(注)参考指数は、2022年5月26日の値を基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

当ファンドの基準価額は、ブルームバーク商品指数(円換算ベース)が下落したことから、前期末比で下落しました。

投資環境



商品市場は、主要中央銀行による金融引き締めを受けて先行きの景気後退リスクが意識され、需要鈍化懸念が強まったことなどから全般的に軟調に推移しました。特に天然ガス市場は、世界的な暖冬を背景に冬の暖房需要が低調となったことや、米国内での生産が増加したことなどから大幅に下落しました。

外国為替市場は、日米の長期金利差拡大や金融政策姿勢の違いなどを背景に円安・米ドル高が進行しました。2022年10月中旬以降は、日銀が金融緩和策を修正し長期金利の変動幅の上限を引き上げたことなどをを受けて円高・米ドル安となりましたが、2023年以降は米国で早期に利上げが停止するとの見方が後退したことなどから、通期では円安・米ドル高となりました。

当ファンドのポートフォリオ

主としてブルームバーグ商品指数(円換算ベース)に概ね連動する投資成果を目標として、償還価格がブルームバーグ商品指数の騰落率と概ね連動する米ドル建て債券の組み入れを高位に保つ運用を行いました。

当ファンドの組入資産の内容

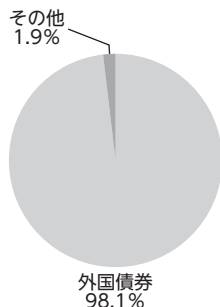
○上位10銘柄

順位	銘柄名	国・地域	組入比率
1	STAR HELIOS 008 10/24/23	アイルランド	45.4%
2	SG ISSUER 031 11/30/23	ルクセンブルク	13.0%
3	SG ISSUER 030 09/29/23	ルクセンブルク	10.7%
4	SG ISSUER 032 01/31/24	ルクセンブルク	10.4%
5	SG ISSUER 033 03/28/24	ルクセンブルク	9.9%
6	BAR USD COM 040 06/30/23	イギリス	3.4%

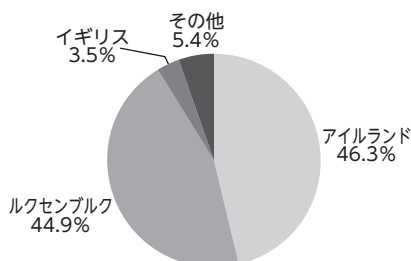
順位	銘柄名	国・地域	組入比率
7	IPATH DOW COMM 06/12/36	アメリカ	2.7%
8	ETFS ALL COMMODITIES	ジャージー	2.5%
9	——	—	—
10	——	—	—
組入銘柄数			8

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

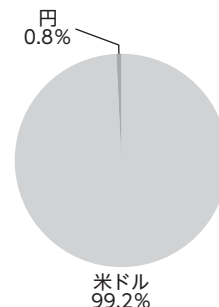
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分

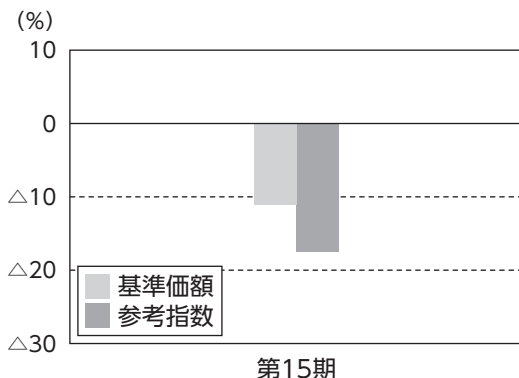


(注) 資産別・通貨別配分の比率は純資産総額に対する評価額の割合、国別配分の比率は組入証券評価額に対する評価額の割合です。その他は未収・未払金等の発生により、数値がマイナスになることがあります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



今後の運用方針

ブルームバーグ商品指数(円換算ベース)と概ね連動する投資成果をめざして運用を行います。

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2022年5月27日~2023年5月26日)		
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (投資信託証券) (商品) (先物・オプション)	-円 (-) (-) (-) (-) (-) (-)	-% (-) (-) (-) (-) (-) (-)	(a) 売買委託手数料 = $\frac{[\text{期中の売買委託手数料}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株式) (新株予約権証券) (オプション証券等) (新株予約権付社債(転換社債)) (公社債) (投資信託証券)	- (-) (-) (-) (-) (-)	- (-) (-) (-) (-) (-)	(b) 有価証券取引税 = $\frac{[\text{期中の有価証券取引税}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (その他)	2 (2) (-) (-)	0.026 (0.026) (-) (-)	(c) その他費用 = $\frac{[\text{期中のその他費用}]}{[\text{期中の平均受益権口数}]} \times 10,000$ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人に支払うファンドの監査に係る費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	2	0.026	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 「比率」欄は、1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額(5,945円)で除して100を乗じたものです。

売買および取引の状況

<公社債>

			当 期	
			買 付 額	売 付 額
外国	ア メ リ カ	社債券(投資法人債券を含む)	千米ドル 116,394	千米ドル 179,948

(注1) 金額は受渡代金です。(経過利子分は含まれておりません。)

(注2) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

利害関係人[※]との取引状況等

■ 利害関係人との取引状況

区 分	当			期		
	買付額等A	うち利害関係人との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等C	うち利害関係人との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金 銭 信 託	百万円 0.010332	百万円 0.010332	% 100.0	百万円 0.010332	百万円 0.010332	% 100.0
コ ー ル ・ ロ ー ン	90,595	9,582	10.6	90,954	9,592	10.5

(注) 当該取引に係る利害関係人は、三井住友信託銀行株式会社です。

※ 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

<外国(外貨建)公社債>

(A) 債券種類別開示

区 分	当		期		末			
	額 面 金 額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以 下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
ア メ リ カ	千米ドル (注4)	千米ドル 160,603	千円 22,466,823	% 98.1	% —	% 5.3	% —	% 92.9
合 計	(注4)	160,603	22,466,823	98.1	—	5.3	—	92.9

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入力しています。

(注4) 額面基準の異なる銘柄を組入れているため、額面金額を表示していません。

(B) 個別銘柄開示

銘	柄	利 率 (%)	当 期 額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額 (千円)	
(アメリカ)						
普通社債券(含む投資法人債券)						
BAR USD COM 040 06/30/23		—	千米ドル 6,000	千米ドル 5,559	777,732	2023/6/30
ETFS ALL COMMODITIES		—	(注3)40,000	4,164	582,501	—
IPATH DOW COMM 06/12/36		—	(注4)15,000	4,443	621,531	2036/6/12
SG ISSUER 030 09/29/23		—	20,000	17,574	2,458,426	2023/9/29
SG ISSUER 031 11/30/23		—	24,000	21,300	2,979,657	2023/11/30
SG ISSUER 032 01/31/24		—	19,000	17,044	2,384,411	2024/1/31
SG ISSUER 033 03/28/24		—	18,000	16,214	2,268,232	2024/3/28
STAR HELIOS 008 10/24/23		—	49,000	74,303	10,394,330	2023/10/24
合 計					22,466,823	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 償還年月日が「—」の銘柄は、償還期限の定めがありません。

(注3) 無額面のため、取引数量を表示しております。

(注4) 額面は50米ドルです。

投資信託財産の構成

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	22,466,823	98.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	441,831	1.9
投 資 信 託 財 産 総 額	22,908,654	100.0

(注1) 当期末における外貨建純資産(22,723,792千円)の投資信託財産総額(22,908,654千円)に対する比率は99.2%です。

(注2) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=139.89円

資産、負債、元本および基準価額の状況ならびに損益の状況

■資産、負債、元本および基準価額の状況

項 目	当 期 末 2023年5月26日現在
(A)資 産	22,908,654,167円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	441,830,552
公 社 債(評価額)	22,466,823,615
(B)負 債	11,890,099
未 払 解 約 金	11,889,718
未 払 利 息	381
(C)純 資 産 総 額(A-B)	22,896,764,068
元 本	41,300,101,166
次 期 繰 越 損 益 金	△18,403,337,098
(D)受 益 権 総 口 数	41,300,101,166口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,544円

■損益の状況

項 目	当 期 自 2022年5月27日 至 2023年5月26日
(A)配 当 等 収 益	6,659,052円
受 取 利 息	6,783,913
支 払 利 息	△124,861
(B)有 価 証 券 売 買 損 益	△3,779,888,844
売 買 益	3,311,782,178
売 買 損	△7,091,671,022
(C)そ の 他 費 用	△6,508,458
(D)当 期 損 益 金(A+B+C)	△3,779,738,250
(E)前 期 繰 越 損 益 金	△21,446,269,755
(F)追 加 信 託 差 損 益 金	△3,479,150,932
(G)解 約 差 損 益 金	10,301,821,839
(H) 計 (D+E+F+G)	△18,403,337,098
次 期 繰 越 損 益 金(H)	△18,403,337,098

(注1) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

※当ファンドの期首元本額は57,024,890,950円、期中追加設定元本額は8,396,093,546円、期中一部解約元本額は24,120,883,330円です。

※当ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は次の通りです。

コモディティ・オープン(SMA専用)	30,060,470,976円
SMTAMコモディティ・オープン	3,731,229,733円
コア投資戦略ファンド(成長型)	2,287,447,959円
コア投資戦略ファンド(安定型)	1,496,803,456円
コモディティ・オープン(適格機関投資家専用)	1,495,273,093円
コア投資戦略ファンド(切替型)	1,030,204,672円
コア投資戦略ファンド(切替型ワイド)	519,659,866円
FOFs用 グローバル・コモディティ(米ドル建て)・ファンドS(適格機関投資家専用)	487,530,180円
コア投資戦略ファンド(積極成長型)	131,121,500円
ファンドラップ運用戦略F(中庸型)(適格機関投資家専用)	60,359,731円

お知らせ

該当事項はありません。